2022年度（令和4年） 自己点検・評価表

実施日：2022年7月
学校名：中央情報経理専門学校

1. 学校の教育目標

・建学精神

経理と情報は経営に通ず

・教育目標

高度情報化社会の一員として、最も必要となる経理と情報の専門的理論と高度の技術を習得させ豊かな人間性を持つ経理と情報のスペシャリストを養成する。

2. 評価項目の達成及び取組状況

（カテゴリー　A＝基本的事項、B＝職業実践専門課程の認可校として必要事項）

（評価について　適切＝4、ほぼ適切＝3、やや不適切＝2、不適切＝1）

1 教育理念・目標				カテゴリー	評価	エビデンス等
1	1	中項目	理念・目的・育成人材像（教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか）			
1	1	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	A	4	学則
1	1	2	学生・保護者に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	シラバス、学生生活の手引き
1	1	3	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	B	4	シラバス、学生生活の手引き
1	1	4	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	B	4	募集要項、パンフレット、HP
1	2	中項目	教育の特色（社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか）			
1	2	1	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	A	4	DP（ディプロマポリシー）の策定・公開
1	2	2	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構造を抱いているか（学校の将来構造を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか）	A	3	教育課程編成委員会議事録、学校関係者評価委員会議事録
1	2	3	学校における職業教育の特色は明確になっているか	A	4	パンフレット、HP

① 課題
・1-2-2 最新の業界動向を踏まえてカリキュラムに反映する動きが不足していた。

② 今後の改善方策
・1-2-2 学科によっては業界で活躍する講師にお越しいただき講演をいただくなどの動きができたので、学校全体でその動きを進めていく。

③ 特記事項（昨年度の課題と改善への取り組み）
・本校の理念や目的、目指す人材像について保護者への説明機会が少ない
→ 入学前に実施する「ビフォアスクール」に保護者も原則参加していただき、学校・各学科において目指す人材像の共有ができた。
また、学科ごとのDPをオープンキャンパス等で周知、クラス掲示することで徹底できた

２ 学校運営				カテゴリー	評価	エビデンス等
2	1	中項目	運営方針（教育理念等に沿ったものになっているか）			
2	1	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	A	4	事業計画書
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその浸透度を確認しているか	B	4	事業計画書
2	2	中項目	事業計画（事業計画を作成し、執行しているか）			
2	2	1	運営方法に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	4	事業計画書
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	年間行事予定表
2	3	中項目	運営組織（運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか）			
2	3	1	寄付行為、理事会会議規則等（法人）、学校の運営規定等が整備され、それらに従って理事会・評議員会（法人）、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	理事会・評議員会の議事録
2	3	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	組織図
2	3	3	組織機能図があるか	A	4	組織図
2	3	4	運営会議（教職員会議・教員会議等）が定期的に開催されているか	B	4	部課長会議議事録、職員会議議事録
2	3	21	出退勤管理簿があるか	A	4	出勤確認表
2	3	22	教職員の健康診断がされているか	A	4	毎年夏季に教職員健康診断を実施
2	3	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	施設管理簿
2	4	中項目	教職員の評価・育成（教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか）			
2	4	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	就業規則、教職員名簿
2	4	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	4	HP、研修委員会
2	4	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	授業評価表
2	4	4	教員の組織体制を整備しているか	A	4	校務分掌
2	4	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	4	研修委員会議事録
2	4	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか（研修等の効果を評価し、文書により記録しているか）	A	4	研修後アンケート
2	4	23	教育の成果（学修結果）に基づく教員面接を実施しているか	B	4	学科長面談
2	4	24	［職業実践専門課程］専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	3	研修委員会資料
2	4	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか（教職員研修計画の作成）	B	4	研修委員会資料
2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	特別講師教育交流会
2	5	中項目	人事・給与制度（人事・給与に関する制度を確立しているか）			
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	就業規定
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	給与規定
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	人事評価規定
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	採用規定
2	6	中項目	情報システム（情報システム化等による業務の効率化が図られているか）			
2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	A	4	学生管理システム、共有ドライブの活用

① 課題
・2-4-24 全体研修は定期的に実施しているが、専門分野に対する研修が不足している

② 今後の改善方策
・2-4-24 各専門分野ごとの研修等への積極的な参加を促す

③ 特記事項（昨年度の課題と改善への取り組み）
・管理職の多くがクラス担任並びに他クラスの科目担当にもなっており、学校マネジメントに支障が出ている
→ 管理職の負担を減らせるように校務分掌等で仕事を出来るだけ分散した

３　教育活動				カテゴリー	評価	エビデンス等
3	1	中項目	目標の設定（教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか）			
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）を明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	CP（カリキュラムポリシー）の策定・公開、教育課程編成委員会議事録
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	講義概要（シラバス）
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	DP（ディプロマポリシー）の策定・公開、教育課程編成委員会議事録
3	2	中項目	教育方法・評価等（各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラムの作成などの取り組みがなされているか			
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	シラバス、学生生活の手引き
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	シラバス
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	シラバス
3	2	4	シラバスあるいは講義概要（作成されていればコマシラバス）などが事前に学生に示され（あるいはホームページなどで公開されて）、授業で有効活用されているか	B	4	シラバス
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか（教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か）	A	4	シラバス、成績判定会議資料
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	4	教室一覧
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業票評価を実施しているか（学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか）	B	4	授業評価表
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	授業評価表
3	2	41	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか（カリキュラム作成委員会等）	B	4	カリキュラム編成委員会
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	教育課程編成委員会議事録
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	4	教育課程編成委員会議事録
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	3	キャリアデザインプログラム
3	2	83	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	3	キャリアデザインプログラム
3	2	84	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）があるか	B	3	実習報告書
3	3	中項目	成績評価・単位認定等（成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか			
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	進級基準・卒業基準（学生生活の手引き）
3	3	2	学生や保護者に対し、成績評価・単位認定の基準、進級・卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	進級基準・卒業基準（学生生活の手引き）
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	進級判定会議議事録・卒業判定会議議事録
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	実習評価表
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制（資格・免許取得のための指導体制があるか）			
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか（発行する修了証明書の種類及び内容）	A	4	成績証明書
3	4	2	資格・免許取得のための指導体制はあるか	B	4	校務分掌
3	5	中項目	キャリア教育等（基礎的・汎用的能力（①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力）を身に付けるための取り組みが実施されているか			
3	5	1	キャリア教育を行い、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	キャリアデザインプログラム
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	A	3	校外学習依頼書

①　課題
・3-2-82～84　分野によっては中々企業や施設での実習が難しいものがある
・3-5-21　高校と連携したキャリア教育などはまだまだ取り組み実績が少ない

②　今後の改善方策
・3-2-82～84　可能な限り外部との連携を視野に入れカリキュラムを考えていく
・3-5-21　休み期間を利用した講座や実習の受け入れ等を積極的に増やしていきたい

③　特記事項（昨年度の課題と改善への取り組み）
・保育福祉学科については3年制のため、本来時間の余裕があるはずだが、当校では授業時間が極めて多く設定されており、学生が自由に使える時間が多くない。
→　年間スケジュール等を見直し、これまで休み期間中に実施していたスクーリング等を平日に実施するなどして、可能な限り時間の確保を進めた。
・キャリア教育・実践的な職業教育の接点に立ったカリキュラムを進めるため、学校共通のキャリアデザインプログラムを導入していく。
→　先ずは先行して医療福祉秘書学科で進めている状況。外部の企業様や卒業生等の講話をゼミの中で聞ける機会などを作った。

4　学修成果・教育成果				カテゴリー	評価	エビデンス等
4	1	中項目	学修成果（各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか）			
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	成績一覧表
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか（測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か）	B	4	学生生活の手引き
4	2	中項目	就職率（就職率の向上が図られているか）			
4	2	1	就職率の向上が図られているか（結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか）	A	4	就職指導計画
4	2	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	A	4	年度目標報告書
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	就職活動報告書
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか（パンフレット・HP等）	B	4	パンフレット、HP
4	3	中項目	資格・免許の取得率（資格・免許取得率の向上が図られているか）			
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか（目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか）	A	3	検定試験報告書
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	成果方針発表会資料
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	成果方針発表会資料
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	成果方針発表会資料
4	3	5	資格・検定・コンペの結果（合格者数・合格率）を公表しているか	B	4	パンフレット、HP
4	4	中項目	社会的評価（卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか）			
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか（卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか）	A	3	CHUOジョブカード

① 課題

・4-3-1　検定試験の合格率には波があり、担当する教員によって差が出てしまう事がある
・4-4-1　卒業生の動向については担任は把握できているが、組織として把握するシステムがない

② 今後の改善方策

・4-3-1　誰が担当しても大きな差が出ないように、学科単位でノウハウを共有し、安定した数字が出せるように心掛ける
・4-4-1　就職指導センターと連携をしながら、卒業後の活躍等を全体で確認できるシステムを作っていく

③ 特記事項

・特になし

５　学生支援				カテゴリー	評価	エビデンス等
5	1	中項目	修学支援（学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学校生活を送ることができるように図っているか）			
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	奨学金説明会
5	2	中項目	就職等進路（就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか）			
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか（またそれはきちんと学生や保護者に周知されているか）	A	4	パンフレット、学生生活の手引き
5	3	中項目	学生相談（学生相談に関する体制は整備されているか）			
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか（相談窓口が設置されているか）	A	4	パンフレット
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	4	学生面談記録、週間授業報告書
5	4	中項目	学生生活（学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか）			
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	募集要項、奨学金説明会
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか（学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか）	A	4	年間行事予定表
5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	4	学生生活の手引き
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか（学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか）	A	4	募集要項
5	5	中項目	中途退学への対応（退学率の低減が図られているか）			
5	5	1	退学者の低減が図られているか（受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか）	A	4	スクールカウンセリング
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	成果方針発表会資料
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	成果方針発表会資料
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	HP
5	6	中項目	保護者との連携（保護者・保証人との連携体制を構築しているか）			
5	6	1	保護者と適切に連携しているか（保護者のニーズを把握しているか）	A	4	保護者会資料
5	6	2	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	保護者会資料
5	7	中項目	卒業生・社会人支援（卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか）			
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか（再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか）	B	4	CHUOジョブカード
5	7	21	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか（卒業生への講習・研修を行っているか）	B	3	CHUOジョブカード
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	4	パンフレット、教育訓練給付金制度

① 課題

・5-7-21　卒業生に対して卒業後に講習や研修を行うといった部分については実施できていない

② 今後の改善方策

・5-7-21　ほとんどの卒業生が社会に出た後は担任としか紐づかないため、学校と組織的に繋がれるような仕組みを考えたい

③ 特記事項（昨年度の課題と改善への取り組み）

・カウンセリング（メンタルヘルス）等の体制づくりが不十分である。

→　4月よりスクールカウンセラーを設置。カウンセラーの先生に毎月2回程度来校してもらっている。学生だけでなく、職員や保護者も利用が可能である。

6 教育環境				カテゴリー	評価	エビデンス等
6	1	中項目	施設・設備等（施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか）			
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	A	4	教室一覧表
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	教務室にある参考書等
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	備品管理簿
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	学生生活の手引き
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	掃除分担表
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	備品管理簿
6	2	中項目	学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか）			
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	3	インターンシップ資料
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか	B	3	インターンシップ誓約書
6	3	中項目	防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）			
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	防災訓練計画書
6	3	2	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されているか	A	4	教室別備品一覧表
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	防災訓練計画書
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	防災訓練計画書、防災訓練報告書

① 課題
・6-2-1、2 インターンシップについては実施している学科については事前指導を行っているが、まだ不十分なところが見受けられた

② 今後の改善方策
・6-2-1、2 受け入れ先の企業や施設等に負担をかけないように、学校での事前指導の徹底を行っていく

③ 特記事項（昨年度の課題と改善への取り組み）
・学内施設についての改善
→ Wi-Fi環境については回線工事等を随時行い概ね改善された。

7 学生の受入れ募集				カテゴリー	評価	エビデンス等
7	1	中項目	学生募集活動（学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受け入れについて方針を明確にしているか）			
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われているか	A	4	募集要項、パンフレット、HP
7	1	2	入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）を策定し、学校構成員（教職員および学生等）に周知し、社会に公表しているか	A	4	AP（アドミッションポリシー）の策定、OC説明資料
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	3	パンフレット、HP
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	募集要項、パンフレット
7	1	21	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	A	4	HP、各種SNS
7	1	22	学校説明会等による情報提供（育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報）を行っているか	A	4	HP、OC説明資料
7	1	23	入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか	B	4	ビフォアスクール資料
7	2	中項目	入学選考（入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか）			
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示されているか（入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか）	A	4	募集要項
7	2	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	A	4	募集要項
7	3	中項目	学納金（学納金は妥当なものとなっているか）			
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	募集要項
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	募集要項

① 課題
・7-1-3 3ポリシーは学科・専攻ごとに策定はしているが、幅広い公表には至っていない

② 今後の改善方策
・7-1-3 今後はHPやパンフレット等にも掲載し、広く周知をしていきたい

③ 特記事項
・特になし

８ 教育の内部質保証システム				カテゴリー	評価	エビデンス等
8	1	中項目	関係法令、設置基準等の遵守（法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか）			
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	学校関係者評価委員会議事録
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	個人情報保護規程
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	就業規則
8	2	中項目	個人情報保護（個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか）			
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	個人情報保護規程
8	2	2	個人情報保規程が文書化されているか	A	4	個人情報保護規程、募集要項
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	B	4	個人情報保護規程
8	3	中項目	学校評価（自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか）			
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	自己点検・評価表、自己点検評価報告書
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか（自己点検・評価報告書があるか）	A	4	自己点検・評価表、自己点検評価報告書
8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	組織図
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取り組みを行っているか	B	4	学校関係者評価委員会議事録
8	4	中項目	改革・改善（各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか）			
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	4	HP
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	3	パンフレット
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	自己点検・評価報告書
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	自己点検・評価報告書
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	学校関係者評価委員会報告書
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	学校関係者評価委員会報告書
8	5	中項目	教育情報の公開（教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか）			
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	HP、職業実践専門課程別紙様式4
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	HP、自己点検・評価報告書
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	HP、学校関係者評価報告書

① 課題
・8-4-2 卒業後の学生のキャリア形成の状況は一部の学生しか把握できていない

② 今後の改善方策
・8-4-2 もっと幅広い範囲で卒業後の学生の様子を把握できるようなシステムを考えていきたい

③ 特記事項（昨年度の課題と改善への取り組み）
・自己点検を行った際に判明した問題点についての対応スピードについて
→ これまでは発覚した問題点についての対応が少し遅いところがあったため、判明次第、迅速に取り組むようにしている。

９ 財務				カテゴリー	評価	エビデンス等
9	1	中項目	財務基盤（学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか）			
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	貸借対照表、資金収支計算書
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	予算書
9	2	中項目	予算・収支計画（予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか）			
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	予算書
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	予算書
9	3	中項目	監査（財務について会計監査が適正におこなわれているか）			
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	A	4	会計監査報告書
9	4	中項目	財務情報の公開（私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか）			
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	財務諸表
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいるか	B	4	HP

① 課題
・特になし

② 今後の改善方策
・特になし

③ 特記事項
・特になし

１０ 社会貢献・地域貢献				カテゴリー	評価	エビデンス等
10	1	中項目	社会貢献・地域貢献（学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか）			
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	3	年間行事予定表
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	A	4	CCGリカレント講座案内
10	2	中項目	ボランティア活動（学生のボランティア活動を奨励・支援をしているか）			
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	4	ボランティア募集案内

① 課題
・10-1-1 社会貢献や地域貢献に関する活動についてはまだまだ不十分である

② 今後の改善方策
・10-1-1 今後はSDGsを意識して、学生と職員が連携して出来る事から取り組んで行く（フードドライブを実施予定）

③ 特記事項
・第32回ぐんまマラソン（11月）のボランティアに参加予定
・80周年記念事業として「リカレント講座」を提供

１１ 国際交流（必要に応じて）				カテゴリー	評価	エビデンス等
11	1	中項目	留学生の受入れ・海外への留学（留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか）			
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	3	募集要項
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	3	入管関係書類
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	3	出席簿
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	3	英文証明書

① 課題
・特になし

② 今後の改善方策
・特になし

③ 特記事項
・特になし